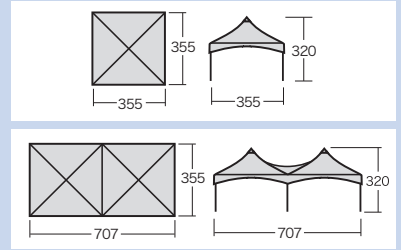




7204 イベントテント・I型22

7205 イベントテント・II型24



- ◆ご使用前に、「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ◆この「取扱説明書」をお読みにになった後は、お使いになる方が、いつでも見られる所に必ず保管してください。  
ここには安全上に関する重要な注意事項を示しています。製品を安全に正しくご使用頂き、危害や損害を未然に防止するために必ず守ってください。
- ◆本製品に付いている警告ラベルをはがさないでください。万が一とれてしまった場合は、必ず同じ場所に付け直してください。

## 安全上のご注意

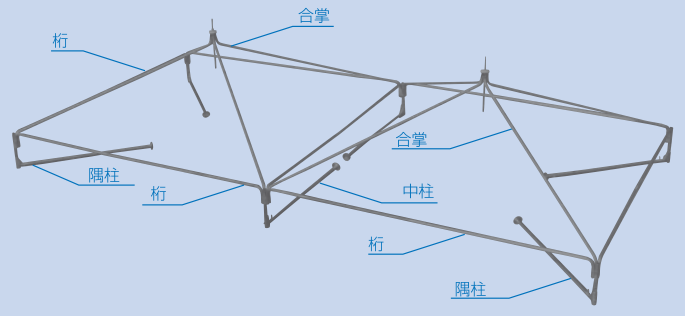
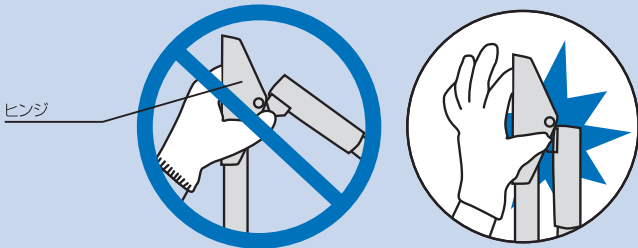
- 警告** 誤った取扱いをした時に、死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
- 注意** 誤った取扱いをした時に、人が傷害を負ったり物的損害の可能性のある内容を示しています。

### 設営前の注意

- 警告** 強風、豪雨、降雪などの悪天候時には危険ですから使用しないでください。  
強い風を伴う雨が降っているような時や豪雨の時には、屋根にたまるみが出て水が溜まったり、また、降雪時には雪が滑り落ちる屋根で凍結し、そのうえに雪が積もるなどしてテントがつぶれる危険があります。

### 設営・撤収時の注意

- 警告** 設営・撤収時には必ず手袋（軍手）などをはめ、フレームなどに指や手をはさまぬようにしてください。
- 警告** 4本柱（イベントテント・I型22）の場合は2人以上、6本柱（イベントテント・II型24）の場合は3人以上で作業をしてください。
- 注意** フレーム折り畳み用のヒンジ部分は、指をはさみやすいため、絶対に持たないようにしてください。
- 警告** 支柱を差し込む、または引き抜くために屋根部を持ち上げる時には、隅柱又は中柱を持って作業してください。  
桁、合掌などを持って屋根部を持ち上げると、支柱が抜け落ちケガをすることがあります。

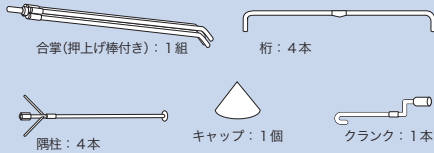


### 使用中の注意

- 警告** テントの近く、またはテント内の直火及び燃焼器具の使用は非常に危険ですでおやめください。
- 警告** 必ず、おもりや張り綱を用いて固定してください。突然の強い風などで、テントが飛ばされたり、倒れたりする危険があります。
- 警告** 夜間など、無人で放置しないでください。支柱を折り畳む、または短く調節するなどして、テントを低くし、屋根幕をたたんで、吹き飛ばされないよう、しっかり固定してください。豪雨などで屋根に雨水が溜まりテントがつぶれる危険があります。

## イベントテント・I型 22 / 組み立て方法

### イベントテント・I型 22 のパーツ

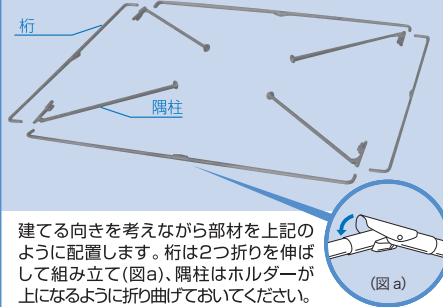


幕体と上記のパーツがセットされているか、確認します。  
キャップは幕体と同梱されています。

#### △設置時のご注意

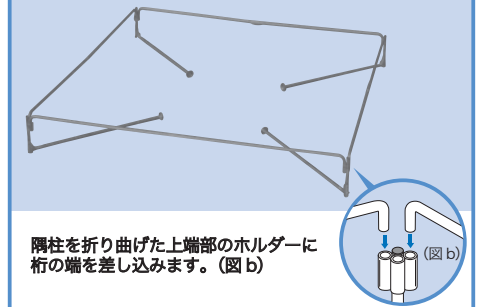
テントの破損は設置時と撤収時に多く発生します。

### 1 フレームを配置します



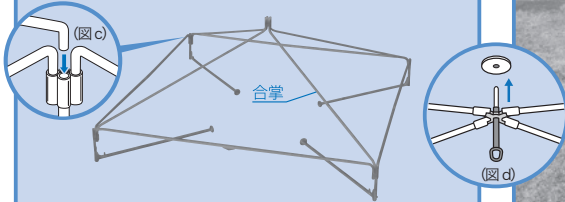
建てる向きを考えながら部材を上記のように配置します。桁は2つ折りを伸ばして組み立て(図a)、隅柱はホルダーが上になるように折り曲げておいてください。

### 2 隅柱と桁を組み立てます



隅柱を折り曲げた上部のホルダーに桁の端を差し込みます。(図 b)

### 3 合掌を広げ、隅柱と桁に固定します



合掌をそれぞれ 90 度の角度に広げ隅柱のホルダーに差し込みます。(図 c)  
この時、押上げ棒は下げた状態にしておきます。(図 d)

### 4 幕体をかぶせ、頂上受にキャップを取り付けます



幕体の頂上金物に押上げ棒を差し込み(図 d)、上からキャップをねじ込み固定します。次に幕体を四方全体に広げます。

### 5 幕体の四隅を固定します



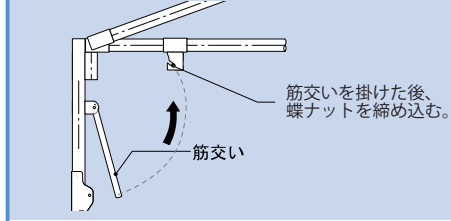
隅柱の固定用ピンに幕体のハトメを掛けます。(図 e)。

### 6 テントを建ち上げます



片側の隅柱 2 本を同時に持ち上げ、柱を伸ばします。柱は片側ずつ伸ばすと効率良く設置できます。

### 7 筋交いを取り付けます



筋交いを忘れずに取り付けます。蝶ナットは十分に締め込んで下さい。

### 8 テントを建ち上げ固定します

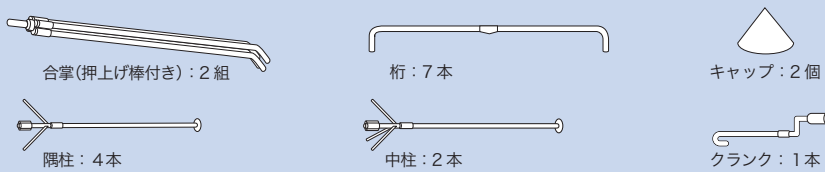


さらに押上げ棒にクランクを取り付け、クランクを廻して幕体を押し上げ、しっかりと固定します。別売りの重りや張綱を使い、テントを固定します。

## イベントテント・II型 24 / 組み立て方法

※イベントテント・II型 24 の組立方法は、イベントテント・I型 22 の 4 5 6 7 と共通です。

### イベントテント・II型 24 のパーツ

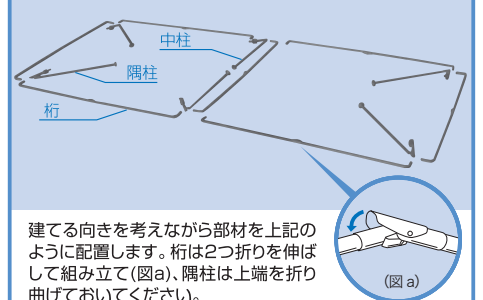


幕体と上記のパーツがセットされているか、確認します。  
隅柱にはホルダーが3つ、筋交いが2本付いています。  
中柱にはホルダーが5つ、筋交いが3本付いています。  
キャップは幕体と同梱されています。

#### △設置時のご注意

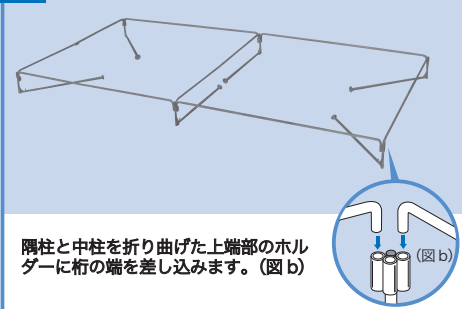
テントの破損は設置時と撤収時に多く発生します。

### 1 フレームを配置します



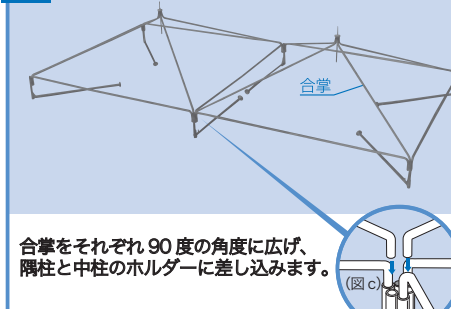
建てる向きを考えながら部材を上記のように配置します。桁は2つ折りを伸ばして組み立て(図a)、隅柱は上端を折り曲げておいてください。

### 2 隅柱・中柱と桁を組み立てます



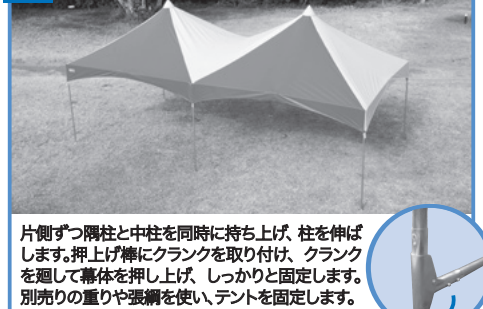
隅柱と中柱を折り曲げた上部のホルダーに桁の端を差し込みます。(図 b)

### 3 合掌を広げ、隅柱・中柱と桁に固定します



合掌をそれぞれ 90 度の角度に広げ、隅柱と中柱のホルダーに差し込みます。(図 c)

### 8 テントを建ち上げ固定します



片側ずつ隅柱と中柱を同時に持ち上げ、柱を伸ばします。押上げ棒にクランクを取り付け、クランクを廻して幕体を押し上げ、しっかりと固定します。別売りの重りや張綱を使い、テントを固定します。